

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **701** March 2017

Special Issue : Unstable Working Time and Its Impact on Family Lives

- Introduction to the Special Issue SUZUKI Akira
 Gender and Organization of Working Time Elaine McCrate
 Work-life Balance in a 24/7 Economy in Japan OISHI S. Akiko

Oral History : History of the JSP and Sohyo

- My Career as an Activist of the Social Welfare Movement :
 An Interview with Kumon Teruo

Book Reviews

- Edited by The Ohara Insutitute for Social Research Hosei University and
 Toshio Aida, *The Sustainable Economy and Society* MIMURA Satoshi
 OHIRA Yoshio, *Economic Analysis of Renewable Energy Policies in Japan*
 FUJIOKA Akifusa

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

- Ohara Institute for Social Research

Monthly Research Meeting

大原社会問題研究所雑誌

701 2017.3

【特集】労働時間の不安定化と家族生活への影響

- 特集にあたって 鈴木 玲 1
 ジェンダーと労働時間の編成 エレーン・マクレート/鈴木 玲 監訳 2
 24時間週7日経済におけるワーク・ライフ・バランス 大石亜希子 24

■証言：戦後社会党・総評史

- 私が歩んできた社会保障運動
 ——総評・中央社保協体感の記録 公文昭夫氏に聞く 40

■書評と紹介

- 法政大学大原社会問題研究所/相田利雄編
 『サステイナブルな地域と経済の構想』 三村 聡 52
 大平佳男著 『日本の再生可能エネルギー政策の経済分析』
 藤岡明房 57

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所 62

月例研究会 74

所報 2016年11月

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan
 web site : <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>
 e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
 法政大学大原社会問題研究所
 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,000円(本体926円)
 年間購読 12,000円(税込)

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と
課題がわかる貴重なデータブック

最新2016年版 第86集

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点
〈特集1〉 最低賃金の水準と位置づけの変化

〈特集2〉 教育労働者の労働問題
—日本の公立学校教員を対象として—

- 第1部 労働経済と労働者生活
- 第2部 経営労務と労使関係
- 第3部 労働組合の組織と運動
- 第4部 労働組合と政治・社会運動
- 第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計・事項索引 / 年表

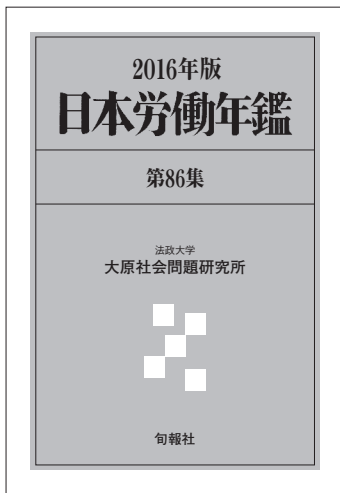
ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心を呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦
リスト

本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税
A5判・上製・512頁

旬報社 〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13
電話(03)3943-9911 FAX(03)3943-8396 <http://www.junposha.com/>

日本労働研究雑誌

No. 680 2017年2/3月号 定価 852円+税 年間購読 11,040円(税込)

特集「学界展望：労働法理論の現在」

■提言	労働法学の未来のために——歴史研究・比較研究・国際発信の重要性	石田 眞
■学界展望	労働法理論の現在——2014～16年の業績を通じて	緒方 桂子 / 川田 琢之 / 富永 晃一 / 中窪 裕也
■論文(投稿)	雇用契約期間不明に関する考察	玄田 有史
	へき地の勤務条件に対する大都市の内科系勤務医の選好	佐野 洋史 / 後藤 励 / 村上 正泰 / 柿原 浩明
	誰が副業を持っているのか? ——インターネット調査を用いた副業保有の実証分析	川上 淳之
■書評	リジー・バームス著『職場におけるいじめと行動紛争——個人的権利の双対性』	柏崎 洋美
	加茂浩靖著『人材・介護サービスと地域労働市場』	花岡 智恵
	福井康貴著『歴史のなかの大卒労働市場——就職・採用の経済社会学』	石岡 学
■論文Today	賃金格差の拡大は何をもたらすのか——家庭内生産代替サービス市場からの考察	伊藤 大貴
■フィールド・アイ	混迷するブラジル——労働法改革の行方(サンパウロから)	島村 暁代

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
☎ 03-5903-6255

労働の科学

Digest of Science of Labour

2017年2月号
72巻2号

2

定価 1,200円(税込)
年間購読 12,000円(税込)

【特集】安全・健康な農作業とゆたかな農業

- ◆農業法人における産業保健活動と課題
……………横山和仁・松川岳久
- ◆個人事業主への産業保健サービス支援 ……立石清一郎
- ◆農薬作業者の安全性評価の現状と課題 ……松井美樹
- ◆農薬散布者の適正なマスク装着と使用方法の普及と徹底 ……大村克己
- ◆農作業軽労化への人間工学の活用 ……吉成 哲
- ◆農作業中の事故を防ぐ——事故対面調査から安全対策を考える ……大浦栄次

- ◆巻頭言：農作業リスクと対策の課題 ……圓藤吟史
- ◆運輸事業の現場に学ぶ安全走行——安全を支える健康への取り組み・6 ……作本貞子
- ◆労研アーカイブを読む・28
労働科学への旅(26) ……毛利一平
- ◆凡夫の安全衛生記・5 ……福成雄三
- ◆につぼん仕事唄考・41
炭鉱仕事が生んだ唄たち(その41) ……前田和男
- ◆口絵：CSRがつなぐ地域社会と中小企業・38
さいたま市CSRチャレンジ企業認証企業 ……株式会社アイエフラッシュ

〒151-0051 公益財団法人 大原記念労働科学研究所
渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階
TEL: 03-6447-1435 (事業部)
FAX: 03-6447-1436
HP: <http://www.isl.or.jp/>